

# プログラム

## 第1会場(5階 センターホール)

開会の辞(9:00~9:05)

大会長：瀧 健治 札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター

### (9:05~10:00) 一般演題1 「お産と教育」

座長：隠岐広域連合立隠岐病院 産婦人科 加藤 一朗  
札幌東徳洲会病院 救急センター 増井 伸高

0-1 へき地・離島における産科救急についての研究

生駒市立病院 今村 正敏

0-2 オンコール体制での超緊急帝王切開術の一例

～産婦人科病棟、手術室合同シミュレーションから明らかとなった課題～

長崎県上五島病院 手術室 島 元 綾

0-3 小豆島のお産と新生児搬送の現状

小豆島中央病院 山戸 聰史

0-4 島の医療人育成センターの取り組み

隠岐病院 加藤 一朗

0-5 産褥期に GAS (Group A Streptococcus) 敗血症と診断し島内で治療した一例

長崎県対馬病院 山口 博史

0-6 E ラーニングを活用したアナフィラキシー対策周知の取組み

名瀬徳洲会病院 薬剤部 畠 田 崇

### (10:00~10:30) 地域学生セッション 「学生が思う地域医療」

座長：練馬光が丘病院 今道 英秋

島根県立中央病院 松原 康博

0-7 鹿児島県南さつま市における救急医療の現状

鹿児島大学医学部 医学科2年 茶圓 晃平

0-8 地域枠学生として様々な地域で病院・医院実習を行ない感じたこと

愛知医科大学 医学部3年 梶浦 知尚

0-9 岩手県の地域医療 ～長崎県との比較～

岩手医科大学 医学部5年 佐々木 恵亮

(10:30～11:40) パネルディスカッション1

「へき地・離島で行う救急医療の工夫」

座長 札幌東徳洲会病院 救急センター 松田 知倫  
岸和田徳洲会病院 篠崎 正博

P-1 へき地・離島への集中治療のサポート体制について

ICU, Scottsdale Shea Medical Center, USA KAHOKO TAKI

P-2 へき地・離島で行う救急医療の工夫

利尻島国保中央病院 浅井 恒

P-3 徳之島における循環器救急医療の工夫

徳之島徳洲会病院 田代 篤

P-4 沖縄県離島における減圧障害に対する再圧治療の現状

南部徳洲会病院 清水 徹郎

P-5 クラウド救急医療システムで実現する高次救急医療資源の不足する

地域と豊かな地域の広域連携：能登、福井・石川県境での運用

金沢大学医薬保健研究域医学系 循環救急蘇生科学（救急医学）

稻葉 英夫

休憩 (10分)

(11:50～12:50) ランチョンセミナー

(特別講演)

「幕末維新を生きた旅の巨人松浦武四郎の生涯」

北海道博物館 三浦 泰之  
座長 札幌東徳洲会病院 救急センター 丸藤 哲

休憩 (10分)

総会 (13:00～13:20)

(13:20～13:40) 一般演題2 「離島での搬送」

座長 八戸市民病院 野田頭 達也

- 0-10 奄美ドクターへリ施設間搬送事後検証開始の試み  
鹿児島県立大島病院救命救急センター 原 純
- 0-11 利尻島から札幌への患者搬送 2例を通した離島からの搬送モデルの検討  
札幌東徳洲会病院 救急センター 佐藤 洋祐

(13:40～14:50) パネルディスカッション2 「救急搬送によるへき地・離島医療」

座長 札幌医科大学医学部救急医学講座 成松 英智  
長崎大学病院 地域医療センター 高山 隼人

- P-6 民間航空機（小型飛行機）利用による沖縄県内での取り組み  
琉球大学医学部附属病院 玉城 佑一郎
- P-7 へき地・離島救急における北海道ドクターへリの役割  
道央ドクターへリ基地病院 医療法人渓仁会 手稻渓仁会病院 救命救急センター 奈良 理
- P-8 日本を代表する2つのへき地・離島医療を俯瞰して  
～南国奄美大島と北海道紋別地域を比較して～  
紋別市休日夜間急病センター 服部 淳一
- P-9 北海道における固定翼機との連携  
函館新都市病院 浅井 康文  
八戸市民病院 野田頭 達也
- 追加討論者

(14:50～15:30) 一般演題3 「救急医療の充実1」

座長 金沢大学医薬保健研究域医学系 循環救急蘇生科学（救急医学）稲葉 英夫

- 0-12 腹部大動脈瘤切迫破裂に合併した下大静脈瘻による高拍出性心不全の一例  
札幌東徳洲会病院 2年次研修医 根岸 克行
- 0-13 小豆島における耳鼻咽喉科外来の統計  
香川大学医学部附属病院 福村 崇
- 0-14 離島医療の伝え方の一例～オキフェス報告～  
隠岐広域連合立隠岐病院 助永 親彦
- 0-15 伊豆大島における外傷診療の実際と取り組み  
大島医療センター 笹尾 恵子

休憩（10分）

(15:40~16:50) シンポジウム「へき地・離島救急の未来」

座長 鹿児島大学 嶽崎 俊郎  
鹿児島大学 垣花 泰之

- S-1 対馬固有種「ツシママムシ」咬傷のオリジナル診療マニュアル作成までの道  
長崎県対馬病院 横井 英人
- S-2 急性期脳梗塞にて離島基幹病院から drip , ship された症例における  
当院での臨床的検討  
長崎医療センター 大塚 寛朗
- S-3 へき地離島に勤務する若手医師の救急医療に対する意識調査  
～香川県における自治医科大学義務年限医師に関して～  
三豊市立永康病院 木下 翼
- S-4 麻酔科常勤医不在になった離島病院における外科手術の現状と今後の課題  
長崎県病院企業団長崎県壱岐病院 中嶋 秀治
- S-5 離島の周産期医療を支えるための3本の柱 ～島の産声を守るために～  
名瀬徳洲会病院産婦人科 小田切 幸平

閉会の辞(17:00～)

大会長：丸藤 哲 札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター

## 第2会場(5階 第1会議室)

### (9:05~10:00) 一般演題4 「医療体制の維持」

座長：和歌山県立医科大学 加藤 正哉  
鹿児島大学 大脇 哲洋

- 0-16 本邦における20年間(1994-2014年)の医師分布の動向：  
卒後年数と性別による分析  
帝京大学ちば総合医療センター 井上 和男
- 0-17 働地・離島に対する薬剤師応援の現状調査  
札幌東徳洲会病院 薬剤部 熊坂 雄一郎
- 0-18 本邦における20年間(1996-2016年)の歯科医師分布の動向  
広島大学病院 総合内科・総合診療科/JA広島総合病院 総合診療科 木村 一紀
- 0-19 TMATとしての病院防災の取り組み  
札幌東徳洲会病院 救急センター 合田 祥悟
- 0-20 マスメディアを活用した当院の取り組みとアンケート調査  
長崎県対馬病院 横井 英人

### (10:00~10:30) 看護発表セッション「へき地・離島での看護師の役割」

座長 札幌東徳洲会病院 救急センター 民谷 健太郎  
岩手医科大学総合診療医学分野 下沖 収

- 0-21 高齢者に対してアレルギーという表現は正しく伝わるか  
～常勤の麻酔科医がない離島の病院で術前の患者情報を確実に把握する1取組み～  
長崎県壱岐病 山本 明菜
- 0-22 離島救急と搬送の現状  
沖永良部徳洲会病院 原口
- 0-23 岩手県における小児科診療の現状から考える小児看護の課題  
岩手保健医療大学 甲斐 恵子

(12:50～ 13:30) 診療看護師発表セッション 「診療看護師の活躍」

座長 札幌東徳洲会病院 診療看護師 桧田 佳枝  
上五島病院外科 神田 聰

- 0-24 プライマリケア NP が急性期病院で研修することによりできるようになったこと  
札幌東徳洲会病院 診療看護師 今井 崇
- 0-25 医療過疎地域において入院をせずに在宅療養を継続できた症例  
札幌東徳洲会病院 診療看護師 西田 安紀子
- 0-26  
笠松
- 0-27 離島診療看護師による意識障害患者へのポリファーマシー介入  
長崎県壱岐病院 診療看護師 庄山 由美

(14:50～ 15:30) 一般演題5 (救急医療の充実 2)

座長 日光市民病院 杉田 義博

- 0-28  
佐永
- 0-29 竹富島における糖尿病治療に関する検討  
竹富町立竹富診療所 寺内 貴廣
- 0-30 宮崎県美郷町における転院搬送救急隊の運用開始について  
日本救急システム株式会社 長谷川 瑛一
- 0-31 他院入院中に院内で転倒して発症した急性硬膜下血腫症例の転送事例  
佐口脳神経外科・内科クリニック 佐口 隆之
- 0-32 岸和田徳洲会病院の鹿児島県および沖縄県離島医療の支援  
岸和田徳洲会病院救命救急センター 鈴木 慧太郎